

# 東建パブリニュース

平成30年11月16日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成30年11月14日 日刊工業新聞 P.16

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。



## ナスラック

# 3D画像を鮮明化

## 住設シミュレーター | GPUサーバー活用

【名古屋】ナスラック（名古屋市中区、左右田稔社長、052・232・8030）は、システムキッチンなど同社製品を3次元（3D）画像で確認できるシミュレーター「マイルームプランナー」を改良し、12月に同社シヨールームなどで供用を始める。画像を鮮明化したほか、ガスコンロなどの機器を商品群の中から選択できるようにした。特約店契約先の工務店向けにはCAD図面を提供可能として使い勝手を高めた。

画像処理半導体（GPU）活用による鮮明化。見積価格も確認できる。人工知能（AI）による3D画像を鮮明に予測する仕組みも導入し、画像切り替え時のノイズを数秒に抑えた。ガスコンロ、レンジフード、食洗機、システムキッチンなどのシミュレーター「マイルームプランナー」

水栓金具は、従来は標準品のみだったが、複数商品の中から選択できるようにした。

さらに2019年1月をめぐりにキッチン収納商品を加えるほか、3月以降には洗面化粧台や収納家具、建具を順次追加する予定。

住設備機器メーカーでGPUサーバーを活用したシミュレーターは珍しいという。鮮明な画像を素早く提供する快適なサービスで住設機器の受注増につなげる。後発組のメーカーとして差別化を図るために必要な戦略だと判断した。従来、特約店契約の工務店がCAD図面を入手するにはナスラックに要請する必要があった。入手しやすくして工務店の作業負担を軽減する。